



学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。家でも学校と同じ学習ができると、休校時や非常時、そして家庭学習などに役立ちます。

貸し出すタブレットは、転校をしたり卒業をした後は、次の人が使うことになります。次に使う人のことを考えて、丁寧に扱うようにしましょう。

タブレットは、大変便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、「タブレット活用のルール」を定めました。みなさんがこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることで以外には使いません。



2 タブレットを使うときに注意すること

- ・学校と家庭以外では使用しません。
- ・登下校中は、タブレットをかばんから出しません。
- ・タブレットは汚れた手で触らないようにしましょう。
- ・なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。
- ・タブレットを閉じるときに、物を挟まないように気をつけましょう。
- ・キーボードの上には物を置かないようにしましょう。
- ・もったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- ・かばんの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。
- ・水をかけたり、湿気の多いところでは使わない。また、日光の下やストーブの近くなどには置きません。
- ・ゆびでふれる、または、専用ペンを使うようにします。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、磁石をくっつけるなどは絶対にしません。

3 学校で使う場合

- ・学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- ・休み時間や放課後に使うときも、先生がみとめたこと以外に使いません。
- ・タブレットの音量は、まわりの友達のことも考えて設定します。

4 保管について

- ・学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。
- ・家庭での保管は、家の人の目の届くところに置いておきます。

5 健康のために

- ・タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、時々目を休めます。
- ・家庭で使用する場合は、家の人とよく話し合い、長時間使用せず、細かく休憩をしながら使います。
- ・就寝する30分前までには使用をやめます。

6 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生や家の人知らせます。

7 個人情報など

- ・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分のタブレットのIDやパスワードを他人に教えません。
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対にあげません。
- ・相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- ・各機能、サービスを利用するためのアカウントやパスワードは、各個人に配布されます。
- ・他人に教えたり、他人のアカウントやパスワードは使いません。



8 カメラで撮影

- ・カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

9 データの保存

- ・タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

10 設定の変更

- ・先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並べ方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

11 不具合や故障

- ・家庭でこわれたり、なくしたりした時は学校に相談します。

12 使用の制限

- ・流山市「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットを使うことができません。